



選択可能なのは
当受付センター
のみ!

経験豊富な
講師陣による
対面講習!

or

わかりやすい
映像講習!



抜群の
利便性

ご自宅・職場の
お近くで
受講できます。

講習会場

330 会場

開催数

1458 回

監理技術者講習



信頼の
講習内容

約**97**万人
の受講実績

書面申込み

10,000 円

インターネット申込み

9,500 円

国土交通大臣登録講習実施機関

一般財団法人 建設業振興基金

東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門 4 丁目MTビル 2 号館 (登録番号 2)

TEL.03-5473-1585 FAX.03-5473-1589 URL <http://www.fcip-ko.jp>

実施協力

株式会社 建設産業振興センター

東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門 4 丁目MTビル 2 号館 3 階

TEL.03-5408-1889 FAX.03-5408-1882 URL <http://www.ks-sc.co.jp>

注) 計数は平成 24 年度実績値である。

随時受付中

講習受付センター

TEL 03-5408-1889

FAX 03-5408-1882

<http://ks-sc.co.jp>

検索キーワード

振興基金

講習受付センター

テレビ講習

振興センター

講習の申込から講習修了証の交付まで (この案内書をお読みください。)

受講申込方法 ご不明な点は、講習受付センターへ (TEL 03-5408-1889)

受講の申込方法

1 郵送でお申込の場合

受講申込書の記入・送付

- ・「受講申込書」に所定の事項を記入してください。
 - ・受講申込書に修了証用写真1枚(規定の写真※)を貼付してください。
 - ・講習日の14日前(必着)までに送付してください。
- (受講申込書送付の際の送料は、お客様負担となります。)

＜受講申込書送付先＞

〒214-0038 神奈川県川崎市多摩区生田2-9-11 2F
(一財)建設業振興基金 講習受付センター

受講料のお支払い

受講料 10,000円

- ・受講票を郵便局代金引換郵便で送付いたします。受講票到着時に郵便局員へお支払いください。

2 インターネットでお申込の場合

※スマートフォンからのお申込は出来ませんので、あらかじめご了承ください。

お申込手続

- ・<http://www.fcip-ko.jp> (「建設業振興基金」又は「建設産業振興センター」で検索) にアクセスして、講習日の14日前(24時)までに、必要情報を画面の指示に従って入力してお申込ください。

受講料のお支払い

受講料 9,500円

- ・支払方法を選択し、画面の指示に従って登録して支払手続きを完了してください。

【支払方法】・コンビニ、クレジットカード、ペイジー、郵便局代金引換郵便

講習修了証用写真台紙の送付

- ・受講申込完了後、ダウンロードした講習修了証用写真台紙に修了証用写真1枚(規定の写真※)を貼付の上、講習受付センター行の封筒を使用して、講習日の14日前(必着)までに送付してください。
- (講習修了証用写真台紙送付の際の送料は、お客様負担となります。)

(注意) 講習日の14日前(必着)までに到着しない場合、講習会当日に講習修了証は交付出来ません。講習会出席確認後、講習受付センターより講習修了証を送付いたします。送料(簡易書留相当額)をご負担いただきますのでご了承ください。

受講票のダウンロード・送付について

- ・ご選択いただきましたお支払方法により、ご確認ください。

【コンビニ・クレジットカード・ペイジー支払の場合】

- ・決済完了後、決済完了通知メールが送付されます。お支払いされた日の翌日以降、お申込み時作成いただきましたマイページよりダウンロードしてください。

【郵便局代金引換郵便の場合】

- ・受講票を郵便局代金引換郵便で送付いたします。受講票到着時に郵便局員へお支払いください。

※規定の写真

受講日前3ヵ月以内に撮影した縦3cm×横2.4cmのカラー写真、無帽、正面、無背景、身体の上三分身が写っている写真。(コピー用紙等で印刷したものは受付出来ません。)

講習日当日に持参するもの

- ① **身分証明書**(監理技術者資格者証、運転免許証、パスポートのいずれか)
※身分証明書の提示がない場合、受講日当日に講習修了証は交付出来ません。
- ② **受講票、筆記用具**(講義終了後、試験を行いますので必ず黒鉛筆(HB)、消しゴムを持参ください。)
※テキストは講習会場で配布します。昼食は各自でご用意ください。

講習修了証の交付

試験終了後、講習会場で「監理技術者講習修了証」を交付します。
講習修了証は、各講義時間に遅刻・早退をされますと交付出来ませんのでご注意ください。

講習の有効期間 講習を受けた日から5年間となります。

講習修了証の再発行

「監理技術者講習修了証」の再発行を希望される場合、再発行手数料及び送料(750円)が必要です。
なお、受講申込時のお客様の記載・入力ミス等による再発行の場合も、再発行手数料及び送料は、お客様のご負担となります。

受講日、受講会場、住所等の変更について

受講日、受講会場の変更は、変更ご希望の講習会実施日の14日前までに下記の方法にてご連絡ください。
また、受講申込後、住所、氏名等が変更になった方も必ずご連絡ください。
・郵便局代金引換郵便で受講票をお受取りの方は、受講票裏面の変更届に必要な事項をご記入の上、FAXしてください。
・インターネット申込みの方は、お申込時に作成いただきましたマイページより1回のみ受講日、受講会場の変更をすることが出来ます。記載事項等の変更がある方、変更届でのご連絡希望の場合は、マイページより変更届をダウンロードして必要事項をご記入の上、FAXしてください。

その他 原則として、提出書類及び受講料は返却いたしません。

時 間 割

〈対面講習時間割〉

時 間	内 容
8:30～8:50	入 室 時 間
9:00～11:45	講 習 時 間
11:45～12:35	昼 休 憩
12:35～15:50	講 習 時 間
16:00～16:40	試 験・講習修了証の交付

〈テレビ講習時間割〉

時 間	内 容
8:30～8:50	入 室 時 間
9:00～12:00	講 習 時 間
12:00～12:50	昼 休 憩
12:50～16:00	講 習 時 間
16:10～16:40	試 験・講習修了証の交付

※監理技術者資格者証について

「監理技術者資格者証」の交付は、監理技術者講習の受講とは別の手続きが必要です。
「監理技術者資格者証」の交付申請につきましては、(一財)建設業技術者センターへお問い合わせください。
(一財)建設業技術者センター TEL 03-3514-4711 <http://www.cezaidan.or.jp>

監理技術者について

発注者から直接工事を請け負い、そのうち3,000万円（建築一式工事の場合は4,500万円）以上を下請契約して工事を施工する場合には、建設業法第26条第2項の規定により、一定の資格を有する監理技術者を工事現場に置かなければなりません。

また、公共性のある施設若しくは工作物又は多数の者が利用する施設若しくは工作物に関する重要な建設工事で政令で定めるものについては、同法第26条第4項の規定により、専任の者でなければならない監理技術者は「監理技術者資格者証」の交付を受けている者であって、なおかつ国土交通大臣の登録を受けた講習を受講した者のうちから選任しなければならないこととされています。

監理技術者資格について

監理技術者資格については、建設業法第15条第2項に定められていますが、その要件は下表の通りです。

指定建設業〔7業種〕

(土木、建築、電気、管、鋼構造物、舗装、造園)

1級国家資格等による監理技術者資格

次のイ、ロ、ハ、ニのいずれかに該当する者

イ、建設業法による1級技術検定の合格者

ロ、建築士法による一級建築士免許を受けた者

ハ、技術士法による第2次試験の合格者

ニ、国土交通大臣認定者

指定建設業以外

〔21業種〕

1級国家資格等による監理技術者資格

1級国家資格等による監理技術者資格
上記(ニを除く)に同じ

実務経験による監理技術者資格

次のイ、ロ、ハのいずれかに該当する者

	学歴または資格	必要な実務経験年数	
		実務経験	指導監督の実務経験
イ	大学・短期大学・高等専門学校（5年制）を卒業し、かつ、指定学科を履修した者	卒業後 3年以上	2年以上 (左記年数と重複可)
	高等学校を卒業し、かつ、指定学科を履修した者	卒業後 5年以上	2年以上 (左記年数と重複可)
ロ	国家資格等を有している者 ①技術検定2級または技能検定1級を有している者	—	2年以上
	②平成16年3月31日以前に技能検定2級等を有している者	合格後 1年以上	2年以上 (左記年数と重複可)
	③平成16年4月1日以降に技能検定2級等を有している者	合格後 3年以上	
	④電気通信主任技術者資格者証を有している者	交付後 5年以上	
ハ	上記イ・ロ以外の者	10年以上	2年以上 (左記年数と重複可)

一般財団法人建設業振興基金のプライバシーポリシー

- 一般財団法人建設業振興基金は、受講者の皆様の個人情報の保護に努めます。
- 受講申込みの際に講習業務の遂行上必要な事項として氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、取得資格、勤務先の連絡先等の個人情報を含む申込書類をご提出いただきます。
- ご提出いただいた受講申込書類の内容は、無断で外部に公開したり、提供したりすることはありません。ただし、次に該当する場合は、個人情報を第三者に提供する場合があります。
 - 法令の定めに基づく場合
 - 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- 受講申請者の情報及びそれに付随する情報は、確実に管理し、データの流出を防止します。
- これらの情報は、講習のご案内、本人確認等の講習業務を適正かつ円滑に遂行するために利用し、それ以外の目的では利用しません。
- ただし、講習を修了した方の情報については、建設業法上の規定に基づき国土交通大臣に報告します。
- また、講習修了証の交付を受けた方の情報（氏名、生年月日、本籍、修了年月日、修了証番号、交付年月日）は、国土交通省を通じて公共工事の発注者（国、地方公共団体、特殊法人等）において、建設業者の資格審査や施工体制の確認等を目的として利用されます。

監理技術者講習受講申込書〈記入例〉

※ 申込み形態を選択し、必ずどちらかに○を付けてください

①	☐	個人申込み	※ 受講者情報欄の受講票送付先を勤務先・自宅のどちらかに必ず○を付けてください。
②	☒	企業申込み	※ 会社情報欄の担当者様は、受講料の請求及び受講票の送付先となります。

希望会場		
都道府県名	会場名	受講日
東京都	浜離宮建設プラザ	1月16日

受講者情報欄	フリガナ	シンコウ タロウ		性別	生年月日				本籍地
	氏名	振興 太郎		☒ 男 ☐ 女	年(和暦)		月	日	東京都
					大正				
					昭和	5	0	8	
		平成							
	外国籍の方のみご記入ください	通称名フリガナ	(セイ)		(メイ)				
		通称名	(姓)		(名)				
	フリガナ	(〒105-0001) ミナトクトラノモン							
	現住所	東京	港区	虎ノ門4-3-10-1234					
		TEL 03 (××××) ××××		FAX ()		携帯 ()			
取得資格	キ								
個人申込みの方は、受講票送付先を①②より選択して☑をつけてください				レ	①勤務先				
					②自宅				

写真貼付欄 (縦3cm×横2.4cm)	〈写真貼付欄〉 ※規定の写真をお読みいただき、写真貼付欄に1枚貼付してください。
センター使用欄	〈センター使用欄〉 記入しないでください。

〈希望受講会場〉
実施会場一覧を参照し、都道府県名・会場名・受講日を必ずご記入ください。

〈本籍地〉
都道府県をご記入ください。
外国籍の方は国籍をご記入ください。

〈通称名〉
外国籍の方は、氏名欄に本名をご記入ください(通称名併記希望の方は、通称名をご記入ください。)

〈受講者現住所〉
受講者住所欄は、受講者ご本人の現住所をご記入ください。

〈取得資格〉
下表より有する国家資格の記号をご記入ください。複数取得されている場合は全てご記入ください。

◆受講申込書をコピーしてご利用ください。

会社情報欄	フリガナ	トラノモンケンセツカブシカイシャ		※企業申込みの方は、必ずご記入ください。				
	名称	虎ノ門建設株式会社		御担当者情報	所 属 建築部 施工課			
					フリガナ ケンセツ ヨウコ			
					氏 名 建設 洋子			
					TEL(直通) 03 (5473) 4590			
	フリガナ	トウキョウト ミナトクトラノモン						
	所在地	(〒105-0001) TEL 03(5408)1889 FAX 03(5408)1882						
東京		港区	虎ノ門4-2-12					
主たる建設業の種類	4			アンケート	②			

〈会社情報欄〉
企業申込みの方、個人申込みの方で受講票の送付先を①勤務先を選択された方は、必ずご記入ください。

〈御担当者情報〉
企業申込みの方は、必ず担当者名、日中連絡可能な電話番号をご記入ください。

〈建設業の種類〉
〈アンケート〉
下表より選択してご記入ください。

(注) 受講申込者以外の受講は一切認めません。必ず講習実施日14日前(必着)までに郵送してください。

[申 込 先] (一財)建設業振興基金 講習受付センター

〒 214-0038 神奈川県川崎市多摩区生田2-9-11 2F
TEL 03-5408-1889

※受講申込書を記入する際は、下記の表を参照し、該当する記号・数字をご記入ください。

表1 取得資格

ア. 1級建設機械施工管理技士	イ. 1級土木施工管理技士	ウ. 1級建築施工管理技士	エ. 1級電気工事施工管理技士	オ. 1級管工事施工管理技士
カ. 1級造園施工管理技士	キ. 一級建築士	ク. 技術士	ケ. 資格なし(注)	

(注) ①上記ア～ク以外の資格をお持ちの方 ②上記ア～キの管理技士または建築士の資格で二級をお持ちの方 ③資格をお持ちでない方はケを選択してください。

表2 主たる建設業の種類

1. 土木工事業	2. 建築工事業	3. 大工工事業	4. 左官工事業	5. とび・土工工事業	6. 石工事業
7. 屋根工事業	8. 電気工事業	9. 管工事業	10. タイル・レンガ・ブロック工事業	11. 鋼構造物工事業	12. 鉄筋工事業
13. 舗装工事業	14. しゅんせつ工事業	15. 板金工事業	16. ガラス工事業	17. 塗装工事業	18. 防水工事業
19. 内装仕上工事業	20. 機械器具設置工事業	21. 熱絶縁工事業	22. 電気通信工事業	23. 造園工事業	24. さく井工事業
25. 建具工事業	26. 水道施設工事業	27. 消防施設工事業	28. 清掃施設工事業	29. その他(上記以外)	

表3 下記アンケートへのご協力をお願いします。(複数回答可)

Q. 監理技術者講習を何によって知りましたか?			
①新聞・業界紙	②企業あてダイレクトメール	③個人あてダイレクトメール	④ホームページ
⑤勤務先上司・同僚等から	⑥建設業者団体からの案内書等	⑦その他	

監理技術者講習受講申込書

※ 申込み形態を選択し、必ずどちらかに○を付けてください

①		個人申込み	※ 受講者情報欄の受講票送付先を勤務先・自宅のどちらかに必ず○を付けてください。
---	--	-------	--

②		企業申込み	※ 会社情報欄の担当者様は、受講料の請求及び受講票の送付先となります。
---	--	-------	-------------------------------------

写真貼付欄
(縦3cm×横2.4cm)

希望会場		
都道府県名	会場名	受講日
		月 日

センター使用欄

受講者情報欄	フリガナ				性別	生年月日				本籍地
	氏名				男	年(和暦)		月	日	
						大正				
						昭和				
	外国籍の方のみご記入ください	通称名フリガナ		(セイ)			(メイ)			
		通称名		(姓)			(名)			
	フリガナ	(〒 -)								
	現住所		都道府県							
		TEL ()		FAX ()		携帯 ()				
	取得資格									
個人申込みの方は、受講票送付先を①②より選択して☑をつけてください						①勤務先				
						②自宅				

◆受講申込書をコピーしてご利用ください。

会社情報欄	フリガナ				※企業申込みの方は、必ずご記入ください。				
	名称				御担当者情報	所 属			
						フリガナ			
						氏 名			
						TEL(直通) ()			
	フリガナ								
	所在地	(〒 -)		TEL ()		FAX ()			
			都道府県						
主たる建設業の種類						アンケート			

(注) 受講申込者以外の受講は一切認めません。必ず講習実施日14日前(必着)までに郵送してください。

[申 込 先] (一財) 建設業振興基金 講習受付センター
〒 214-0038 神奈川県川崎市多摩区生田2-9-11 2F
TEL 03-5408-1889